

# 消防学校

# ニュース



第2回  
体力測定

熱い夏...まだまだ続きます!編!

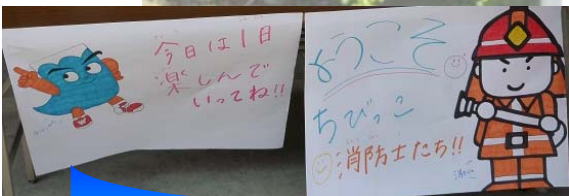


「県民の日」  
消防学校体験訓練  
オンラインスクール



逆だったネ

受付は北寮玄関前になります。



防災研修

# 初任者科第 89 期 第 2 回体力測定



総括担当教官 **丸子 修平** 主査

体力測定の第1回を実施したのが、初任科生たちの入校後まもない4月の中旬。それから約4か月、積み重ねた訓練の成果、自己鍛錬の結果をみる第2回体力測定は8月15日と20日の2日間で実施した。

日程的には、第2回野外訓練(8月16～17日)の前後となり、初任科生たちにとって、この影響は大きい(股ズレ、筋肉痛、ママ等々)。更に、当日の猛暑と測定中の突然のドシャ降り。非常に悪い条件だ。

「消防隊が必要とされる時は、基本的に悪条件が付き物であり、今回の体力測定も同じだ。」と初任科生たちには言い聞かせた。残念ながら、飛びぬけた記録や全種目好成績による一級取得者は出なかったが、課外時間や休日に体力錬成に努めた者はしっかりとその効果が表れた結果となった。

「消防人として体力は基本である。今後も取組を継続し、日々体力錬成に努めていこうに！」

※ 実施種目 100m走、立三段跳び、274.3m走、懸垂、1500m走、反復横跳び、握力、立位体前屈、上体起こし、4km走



総合1位の直塚 大樹 学生(浜松)は、総得点90点で一級の対象であったが、「握力」が50に満たなかった(右49.9、左48.8)ため、惜しくも二級にとどまった。

また、第1回の体力測定の結果、「立位体前屈」でマイナスの記録を出した者が4名いたが、今回はゼロという結果になった。同じく第1回の「懸垂」でゼロ回が8名(いずれも女性)いたところ、今回は3名に減少した。中には、前回ゼロから6回できるまでになった者もいた。



# 県民の日

消防学校、そして初任科生たちの

## お・も・て・な・し

静岡県消防学校へ  
ようこそ!!

澤野校長  
歓迎の挨拶



← 担当: 総務課の小林春佳主事から  
参加者の皆さんへ注意事項

消防学校では、「県民の日」制定以来、県民の日にちなんだイベントとして、毎年度「消防学校訓練体験」を開催しています。  
本年度は、昨年のアンケート結果(参加者の声)を踏まえて、主に小学生を対象とした訓練体験の実施メニューの一部見直し、新たに、消防士を目指す高校生や専門学校生を対象とした「消防学校オープンスクール」を同時開催することとしました。

平成30年度「県民の日」イベント☆消防学校「訓練体験」



ホースを持って  
水を発射!



8月21日(火)  
午後1時から4時30分頃まで  
「静岡県消防学校」にて  
(静岡市清水区谷津町1丁目 577-1)



最新型の  
救助工作車も  
待ってるよ

放水訓練、ロープ渡り、消防車試乗など、体験内容盛りだくさん!

消防車に  
乗ろう!



上手に  
渡れるかな?

■対象 主に小学生と保護者  
先着150名程度(事前予約制)  
■申込期限 8月3日(金)  
■申込先及び申込み方法  
静岡県消防学校 総務課へお電話ください  
(電話番号) 054-369-1190 参加申込票を  
お送りします

参加費  
無料

7千  
お土産  
付き!



参加者大募集

お申込みをお待ちしてます!



訓練体験については、担当の小林主事が、近隣の小学校、店舗、施設等を通じてポスターやチラシを配るなど、昨年度と同様に広報に力を入れた結果、厳しい暑さの中、136人(子供82人、大人54人)の皆さんに参加していただくことができました。  
本校で教育訓練を受けている初任科第89期生たちは、受付、案内・誘導、各訓練の指導・サポート、そしてラストの訓練展示と大活躍。消防職員を代表する「広報マン」として、いろいろなアイデアを織り交ぜながら、お越しいただいた皆さんの安全と楽しい時間を確保し、来校からお帰りまで、消防学校の「おもてなし」を実践してくれました。  
参加した子供達にとって記憶に残る夏休みの一日になったのではないのでしょうか。  
アンケート結果では、将来消防士になりたいという子供達をまた増やすことができました。今後子供たちの夢の実現を応援していきたいと思ます。

今回の訓練体験参加者の皆さんには、昨年度と同様、1世帯に1枚のアンケート用紙を配布し、感想や意見等をお寄せいただきました。(配布数49、回答数44、回収率89.8%)

「消防学校体験訓練をどちらでお知りになりましたか？」

- |             |     |               |
|-------------|-----|---------------|
| ① 県民日より     | 40% | ♡♡♡ 恐るべし県民日より |
| ② チラシ       | 21% |               |
| ③ その他:友人・知人 | 21% |               |

「何回目の御参加ですか？」

- |        |     |                 |
|--------|-----|-----------------|
| ① はじめて | 59% | リピーターが圧倒的に多いという |
| ② 2回目  | 23% | という認識は改めるべし     |
| ③ 3回目  | 9%  |                 |
| ④ 4回以上 | 9%  |                 |

【行事全般への感想等】

- ・毎年子供が楽しみにしていて、私も同行するのが楽しい。
- ・大人も一緒に楽しめるので、とてもいいイベント。
- ・このイベントに参加し続け、消防士さんと触れ合い、今年息子は消防士になりたいと言っている。
- ・学生さんの元気をもらい、気持ちよく帰る!
- ・学生さん達の元気でさわやかな挨拶に迎えられ、嬉しくなった。
- ・すべてに興味を持って参加できた。どのコーナーも工夫があつて良かった。
- ・県民のために、これから頑張ってください。応援してます!!
- ・消防士になりたい息子のために今回で6回目の参加だった。
- ・どの方も挨拶、対応がとても丁寧で気持ちが良かった。

『ふじっぴー』も案内係として頑張りました





個々の訓練内容について、良かったものには「◎」、普通なら「○」、良くなかったものは「×」を記入してもらった結果により、今回実施した訓練項目の順位(◎の比率が高い順)付けをしてみました。主な感想等も掲載しましたので、ご覧ください。

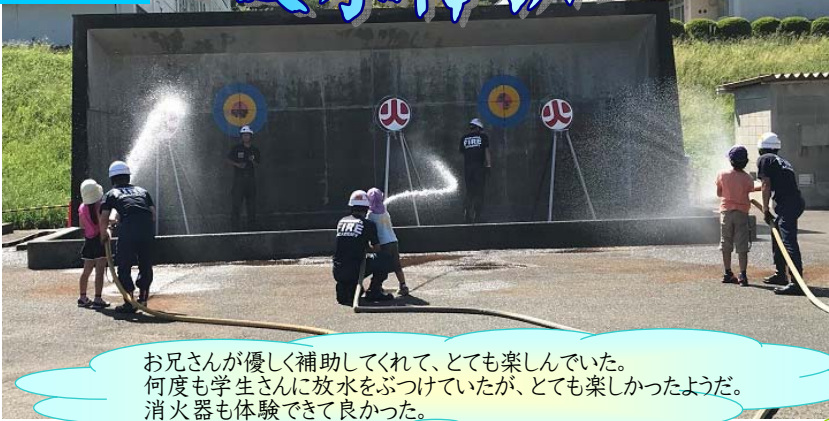
※ 因みに、昨年度のベスト3は … ① ロープ渡り (◎96%) ① 放水体験 (◎96%) ③ 消防車試乗 (◎94%) でした。



第1位は…

# 『放水体験』

(◎95%)



お兄さんが優しく補助してくれて、とても楽しんでいました。何度も学生さんに放水をぶつけていたが、とても楽しかったようだ。消火器も体験できて良かった。

子供達、皆とつてもりりしい顔でやっていた。



第2位は…

同率 (◎91%)

# 『救助工作車』

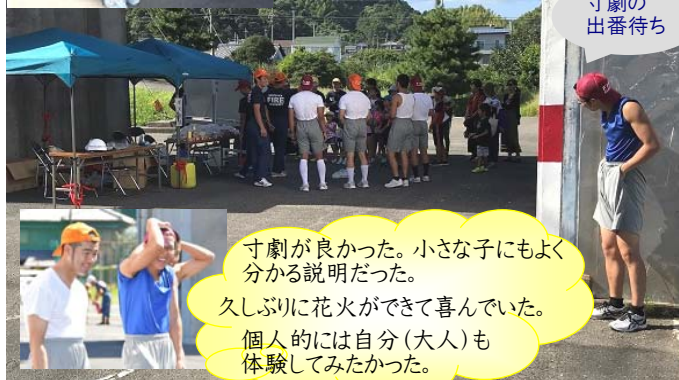


# 『花火教室』

これを一番楽しみにしている



寸劇の出番待ち



寸劇が良かった。小さな子にもよく分かる説明だった。久しぶりに花火ができて喜んでいました。個人的には自分(大人)も体験してみたかった。



綱引きを喜んでいました。子供達が勝てるのもっと良かった。



新型車、良かった！カッコイイ！貴重な資機材に感動しました。缶の体験、良かった。レスキューの道具を身近な距離感で体験できて良かった。



# 第4位は...

(◎86%)



## 『ロープ渡り』

「消防レッド」の登場に子どもが大喜びでした！  
普段なら怖がって絶対に挑戦しないのに今日はできました。  
安全確保と興味をひく工夫がされていてすばしかったです。

時間が余ったなら  
記念撮影よりもっと体験させて  
ほしかった。



# 第5位は...

(◎84%)



## 『煙体験』

大人も入りたかった...

もっと煙がすごく 障害物がほしかった。  
気持ち悪かった。

煙の中で迷子になった。  
お兄さんが「出口こっち  
でーす！」と呼んでくれて  
良かった。  
怖かったが良い経験。  
この体験は大事。  
煙の苦しさを分かった  
ようだ。

# 第6位は...

## 『消防車試乗』

(◎77%)



大喜び、これを楽しみに  
していた。  
初めて消防車に乗れて  
嬉しかった。  
夢をありがとう。

今年はマイクで呼掛けができなくて、乗っただけなのが残念。

## 救助訓練(ロープ渡過)展示



スタンプラリーを行い、全種目を  
体験した子供達にヨーヨーをプレ  
ゼント!!



県の各所属  
の御厚意に  
より御提供い  
ただいた品も  
お土産として  
配布!

☆平成30年度消防学校「県民の日」イベント☆

# 消防士

になりたいアナタ  
のことが知りたいアナタ



## 「消防学校」で『消防』を学ぶ・知る 消防学校オープンスクール

8月21日(火) 静岡県消防学校 開催!!

当日はアナタの「知りたい!!」「聞きたい!!」を解決します

- ★学校教官が県内消防本部等の状況や消防学校での教育訓練の概要を説明
- ★初任科生(採用1年目の消防職員)が行う訓練の体験・見学
- ★学校教官や初任科生たちとの“フリーディスカッション”で何でも質問



☆日 時 平成30年8月21日(火) 午後1時から4時30分まで  
 ☆場 所 静岡県消防学校(静岡市清水区谷津町1-577-1)  
 ☆対 象 者 高校生、専門学校生等  
 ☆募 集 人 数 15~20名程度  
 ※要事前申込 ※先着順  
 ☆申込・問合せ先 静岡県消防学校 総務課 電話 054-369-1190  
 まずはお電話ください。  
 参加希望者には参加申込票をお送りします。  
 御不明な点について具体的に御説明します。



注) イベント当日は、小学生等を対象とした「訓練体験」も合わせて実施します。

### 県民の日オープンスクール

初任科89期学生

#### 消防学校1日の流れ

- 6時15分 起床
- 30分 日朝点呼及び早朝体育
- 7時~ 入浴
- 7時30分 朝食
- 12時~ 軽食、訓練準備
- 14時20分 夕食
- 50分 校内清掃



県内消防本部等の状況や消防学校での教育訓練の概要を説明しました。



説明が分かりやすく、とても勉強になりました。優しく、面白く教えていただきました。(参加者のアンケートより)



班別にフリーディスカッションを行いました。



知らなかったことをたくさん知ることができました。自分が気になっていたこと、具体的なこと、面白い話が聞けて良かったです。初任科生のリアルな感想を知ることができました。(参加者のアンケートより)



「訓練体験」応急救護(↑)、防火服への着替え(↓)の体験をしてもらいました。



実際にやってみることで大変さを実感しました。防火服を着ることができて良かったです。やったことがない体験だったので、ためになりました。小学生がやっていた訓練体験を試みたかったです。(参加者のアンケートより)

今年度の新たな取組として実施した「オープンスクール」は、企画段階から手探り状態の「試行的」チャレンジとも言えるものでした。県内全域、或いは静岡市内の高校、専門学校、大学に働き掛ける、更には県内の消防本部と連携・協力する、等々の狙いはあったものの、それに対応する人的資源や準備期間の余裕がなかったため、広報も限定的に行い、“まずはやってみよう!次につなげられれば儲けもの”といった感じの実施となりました。結果的に高校生、専門学校生、社会人合わせて14人も参加してくれたことは本当に嬉しく思いました。あとは内容に満足してもらえるかという懸念も、アンケートをみて、ひとまず一安心。しかし、これも担当してくれた初任科生たちの企画力と実行力があつたからこそその結果であることには間違いありません。感謝!感謝!...さて、これを来年度にどうつなげていこうか。課題の一つです。

初任科生の救助訓練展示を見学してもらいました。



消防士のかつこよさを再確認!(参加者のアンケートより)

#### 最後(お帰り)まで

## お・も・て・な・し



初任科生駐車場係が学校敷地を出る車1台1台に安全確認と御挨拶





# 原子力防災センター



↑川嶋 久実 センター所長(左)自ら出迎え、説明をしていただきました。お世話になりました。



↓原子力災害が発生したとき、合同対策会議の場となる「静岡県オフサイトセンター 原子力災害合同対策協議会室」。



この会場に一杯の人が詰め掛け、協議や作業を行う様子は想像したくない光景です。



## 初任科第 89 期

# 防災研修

いよいよ初任科生たちの教育訓練期間も残り少なくなってきた平成 30 年 8 月 29 日(水)、初任科生たちは朝早くからバス 4 台に分乗して「防災研修」に出掛けました。これは、原子力防災等に関する理解を深め、消防職員として更なる知識向上を図ることを目的に実施するものです。



### 【研修先】

- ① 中部電力㈱浜岡原子力発電所・浜岡原子力館
- ② 原子力防災センター
- ③ 富士山静岡空港

初任科生たちは 4 班に分かれて行動しました。

班	午前	午後
A	①	③ ②
B	①	② ③
C	③ ②	①
D	② ③	①



## 富士山静岡空港



空港の別棟会議室で概要説明を受けた後、消防庁舎を見学しました。航空機の事故・火災に対応するために配備されている、巨大な空港用化学消防車両には圧倒されました。ただし、この車両が実際に活躍する場面は見たくないものです。



編集・発行/ 静岡県消防学校 〒424-0211 静岡市清水区谷津町 1-577-1  
☎ 054-369-1190 FAX; 054-369-1197 E-mail; fd-school-somu@pref.shizuoka.lg.jp

★「消防学校ニュース」は静岡県ホームページの消防学校の案内・紹介のところに掲載しています。過去の分を含め、どうぞ御覧ください。

静岡県消防学校

検索

